

## 公益社団法人愛知県医師会 第22回(定例)理事会議事録

開催日時：平成30年10月18日(木) 午後3時10分～午後5時00分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

### 出席者

会長(代表理事)／柵木 充明

副会長(代表理事)／城 義政 市川 朝洋

理事／伊藤 健一 加藤 雅通 大輪 芳裕 西山 朗 檜尾 富二

樋口 俊寛 瀨瀨 雅明 細川 秀一 野田 正治 林 義久

浅井 清和 湯澤 由紀夫 田那村 收 小出 詠子 渡邊 源市

監事／川上 雅正 野口 良樹 横井 隆

代議員会議長／服部 達哉

代議員会副議長／伊藤 宣夫 山本 楯

### 欠席者

副会長(代表理事)／杉田 洋一

議事録作成者 黒田 将貴

※野口監事途中退席の為、協議事項4～協議事項6については、出席者23名(うち理事18名)にて審議した。

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者24名(うち理事18名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

### 議 事

#### —承認事項—

#### 1. 庶務関係事項について

##### (1) 後援並びに共催について

①愛知県小児科医会(会長 岡田純一)主催の第54回子どもの健康を守る会〔H31.2/23(土)〕の共催について

檜尾理事より説明され、標記講演会の共催について承認された。

(2)全国医師会事務局連絡会(しらぬい)(代表 土井貴博:福山市医師会事務局)主催の第11回全国医師会事務局連絡会研修会〔2019.7/27(土)〕の共催並びに会場使用につい

て

檜尾理事より説明され、標記研修会の共催並びに会場使用について承認された。

### (3) 臨時適性検査を行う専門医の公安委員会認定医の推薦について

檜尾理事より説明され、標記認定医に名古屋市総合リハビリテーション事業団の小川鉄男先生を推薦することが承認された。

## 2. 委員会・部会、講演会等(本会主催分)の開催について

柵木会長より、以下のNo. 1~2の本会主催の委員会・部会、講演会等の開催について一括承認を求め、承認された。

No.	開催日	名称	開催場所	担当理事
1	11/19(月)	臨時監事会	5階医師連盟会議室	西山理事 檜尾理事
2	12/3(月)	第4回選挙管理委員会	501会議室	檜尾理事 西山理事

## —協議事項—

### 3. 日本医師会看護学校助成金配分(案)について

大輪理事より説明され、標記の助成金を医師会立の看護学校並びに准看護学校5校へ配分することが承認された。

### 4. 名古屋市南部・知多半島地域小児在宅医療勉強会(代表世話人 水野美穂子:社会医療法人宏潤会大同病院こども総合医療センター長)主催の小児在宅医療患者交流集会〔11/11(日)〕の共催ならびに経費の一部負担について

檜尾理事より標記集会の共催について説明され、承認された。また、経費負担について野田理事より説明され、小児在宅医療普及推進事業の委託金より経費の一部を負担することが承認された。

### 5. 平成30年度西三河小児在宅医療講習会〔11/17(土)〕における講師謝礼について(岡崎市医師会公衆衛生センター)

野田理事より説明され、標記講習会における講師謝礼の支払いについて承認された。

### 6. その他

## —報告事項—

### 【日本医師会、各医師会、中部医師会連合等会議について】

#### 1. 日本医師会理事会〔10/16(火)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

柵木会長より、平成30年7月豪雨の支援金総額は331,899,062円であり、岡山、広島、愛媛各県医師会へ配賦すること、また支援金の一部は日医の災害対策積立資産に繰り入れすることが決定したと報告された。また、総務省 情報信託機能の認定スキームの在り方に関する検討会のワーキンググループが開催され、健康・医療データの適切な取り扱いについて検討されたことが説明された。

#### 2. 日医産業保健委員会〔10/3(水)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

西山理事より、今村副会長挨拶の他、役員、委員のメンバー変更が8名あり、それぞれの挨拶があったと報告された。今年度の会長諮問「産業医の組織化に向けた具体的方策について—産業医のスキルアップと活動支援—」を受けたと報告された。また、委員より「オンライン産業医」について情報提供され、産業医の面談等は直接やらなければならないと決まりがある等のことから、認められないと厚生労働省担当課長からも意見があったと説明された。

#### 3. 日医第40回産業保健活動推進全国会議〔10/11(木)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

西山理事より、活動事例報告として岩手県・石川県・新潟県・沖縄県から両支援制度、メンタルヘルス、地産保の活動報告があったと報告された。また、説明報告としては、労働衛生法改正に関し「面接指導の対象の見直し」、「産業医の解任等」「産業医の勧告」について説明された。

#### 4. ラグビーワールドカップ2019開催地におけるCBRNEテロ対策現状把握調査(日医総研による聞き取り調査)〔10/11(木)〕について

(愛知県医師会館5F 501会議室)

細川理事より、ラグビーワールドカップ愛知開催に向けた準備状況と今後の課題、医師会の関与状況と取り組みについて意見交換等を行い、愛知県医師会としてはCBRNEを全面に出した場合の医療救護は出来ないと説明したことが報告された。

#### 5. 日本医師会JMAT研修〔10/14(日)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

細川理事より、44都道府県医師会の出席にてJMAT総論・情報の共有、救護所の運営、検視・検案について講義受け、本部機能、被災地における活動、情報の共有・記録、日本医師会への情報発信・全国医師会との情報共有、トリアージ、熱

傷・外傷の処置について実習を行ったと報告された。

6. 中部医師会連合第2回介護保険特別委員会〔10/8(月・祝)〕について

(中部医師会連合主催：名古屋マリオットアソシアホテル)

野田理事より、前回の特別委員会から持ち越しとなった、介護医療院の各県の現状については議論をし、各県ともに数件に止まっていることから今後も認知が広がるよう各県で努めたい旨を確認したと説明された。また、介護保険に関する諸問題については、認定審査会での基準、ケアマネジャーとの連携、地域リハビリテーションの役割、介護人材について議論したと報告された。委員会の名称ついて、「地域包括ケア推進委員会」への改称を来年度の常任委員会に諮ることとなったと報告された。

7. 日医小児在宅ケア検討委員会〔10/12(金)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

野田理事より、横倉会長の挨拶の後、「医療的ケア児を支える体制の整備について」という諮問を受けたと報告された。また、厚労省、文科省の医療的ケアに関する予算要求の説明の後にテーマについて議論され、学校における医療的ケア、災害対策、医療材料費の問題、トランジェットの受け入れ医療機関の問題などが話し合われた。特に次の診療報酬改定に向けて今の診療報酬の何が問題で何を変えていかなければならないかを優先的に議論していくことになったと説明された。

8. 平成30年度都道府県医師会情報システム担当理事連絡協議会〔10/10(水)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

浅井理事より、次世代医療基盤法への対応について内閣官房 健康・医療戦略室と日医から説明を受け、具体的には次世代医療 ICT 基盤協議会としては臨床現場における ICT の徹底的な適用を目的とし、レセプトデータのみならず、2020年には検査結果等のアウトカムデータ、2025年には手術成功等のアウトカムデータ、生活環境におけるバイタルデータ、母子健康手帳等のデータ等をデジタルデータ化することを目標としている。しかし、現状と課題としてデジタル化されていても標準化出来ないものが多く、解決するには非常に技術的に難しいことが説明された。また、医療セプター、医師資格証の普及等の報告を受けたと報告された。

【本会関係会議について】

9. 保険医協会との懇談会〔10/16(火)〕について

(6階研修室)

大輪理事より、保険医協会から医療・社会保障等をめぐる動向、診療報酬、審査・指導問題、地方自治体をめぐる動向、税問題について解説され、議論したと報告された。また、県医師会からは第12回経済財政諮問会議〔10/5(金)〕、未来投資戦略

2018、第 19 回未来投資会議〔10/5(金)〕、財政制度等審議会財政制度分科会〔10/9(火)〕について解説し、議論したと報告された。

**1 0. 第 3 回産業保健部会幹事会〔9/28(金)〕について  
(6 階研修室)**

西山理事より、次年度の産業医研修会日程・内容について協議し、了承されたことが報告された。また、実地研修(職場巡視)実施事業所への感謝状等について協議を行い、継続審議となったことが説明された。

**1 1. 学校保健部会学校健診委員会〔10/9(火)〕について  
(6 階研修室)**

瀨瀨理事より、委員長に平光委員、副委員長に都築委員が選出されたと報告された。協議事項では、心電図精度管理調査結果について、加藤(太)委員より報告された後、教育委員会、健診機関へフィードバックする心電図精度管理調査結果の報告について、第 33 回学校保健健診懇談会の開催について、それぞれ了承された。また、定期健康診断における血圧再検査値の基準設定については、(小)委員会を開催し検討することとなったと説明された。

**1 2. 広報委員会〔10/10(水)〕について  
(501 会議室)**

瀨瀨理事より、愛知医報のトップ掲載予定や表紙掲載写真等について検討したと報告された。また、会員から投稿された原稿の掲載可否については、一部保留とし、表現の修正・追記を依頼すると説明された。

**1 3. 認知症地域医療研修検討委員会〔10/15(月)〕について  
(501 会議室)**

野田理事より、かかりつけ医認知症対応力向上研修の申し込み状況について参加者が伸び悩んでいることから、次年度以降の研修内容について検討をすることになったと説明された。また、愛知県が行う認知症疾患医療センターの事業評価について、愛知県より説明が行われたが、内容が不十分との意見があり、評価項目の検討を行うこととなったと報告された。主治医意見書の記載について、現在研修が行われていないため、地区医師会へ記載方法について説明の場を設けてほしいとの意見が出たと報告された。

**1 4. 愛知県広域予防接種事業運営委員会〔10/15(月)〕について  
(5 階医師連盟会議室)**

浅井理事より、間違い報告書の行政・医療機関向けコメントについて検討を行ったと報告された。

**1 5. 講演会・研修会等について**

柵木会長より、下記 No. 1～5 の本会主催の講演会・研修会等は一括報告とすると発言された。

\*は共催・協賛等

No.	開催日	名称	出席者数等	担当理事
1	10/3(水)	産業医研修会	137名	西山理事
	10/12(金)	〃 (職場巡視)	25名	樫尾理事
2	10/13(土)	平成30年度感染症及び結核講演会	146名	浅井理事 田那村理事
3	*10/13(土)	日本医師会生涯教育講座【皮膚科】	63名	田那村理事 浅井理事
4	10/14(日)	平成30年度あいち小児在宅医療実技講習会	63名	野田理事 林理事
5	10/15(月)	健康教育講座(地域開催分)(セントレア会議室)	23名	瀨瀨理事 細川理事

#### 【行政、その他関係団体等会議について】

##### 16. 助産師出向支援事業の検討会〔10/10(水)〕について

(愛知県看護協会主催：愛知県看護協会)

大輪理事より、事務局より事業の概要説明があったと説明された。また、愛知県における助産師出向支援事業について説明があった後、意向調査の内容、助産師出向支援事業ガイドラインの案について検討したと報告された。

##### 17. 「あいち地域両立支援推進チーム」平成30年度第1回会議〔9/26(水)〕について

(愛知労働局主催：愛知県自治センター)

西山理事より、両立支援という名称が多くあることから、「あいち地域治療と仕事の両立支援推進チーム」に名称変更することが決定したと報告された。治療と仕事の両立支援に係る各機関の取組状況について、愛知治療と仕事の両立支援シンポジウムについて、あいち地域治療と仕事の両立支援推進チームの今後の活動等について意見交換を行ったと報告された。

##### 18. 平成30年度愛知県アルコール健康障害対策推進会議〔10/10(水)〕について

(愛知県主催：愛知県歯科医師会館)

西山理事より、愛知県アルコール健康障害対策推進計画の進捗状況について、生活習慣のリスクを高める量を飲酒する女性の割合が平成24年のデータと比較し平成28年は9%上昇していることが説明された。また、平成29年度アルコール健康障害対策関連の主な取り組み状況、平成30年度アルコール健康障害対策関連の主な事業計画について説明があったと報告された。

### 19. 海部津島地域産業保健センター運営協議会〔10/15(月)〕について

(海部津島地域産業保健センター主催：海部地区急病診療所)

西山理事より、平成29年度事業活動状況について、平成28年度に比べ相談数が142%増加した。しかし、専門的相談：事業所0件、また職場巡視(個別訪問)は0件であったと報告された。平成30年度事業実施計画は目標事業所訪問指導数26件、事業所実施相談数22件と報告された。歯科医師会より情報提供があり、有所見者は必ず歯科検診を受けるべく勧奨する事としたと説明された。また、活動実績を上げるために、基準監督署・基準協会・商工会議所・医師会が密接に関係することが必要であると説明したことが報告された。

### 20. 平成30年度独立行政法人日本スポーツ振興センター学校安全業務運営会議

〔10/16(火)〕について

(独立行政法人日本スポーツ振興センター主催：ウインクあいち)

瀧瀬理事より、出席者の紹介の後、平成29年度の事業報告がなされ、件数・金額は最盛期(昭和50年代)に比べ障害見舞金で1/4、死亡見舞金で1/5に減っていることが報告された。また内容としては、野球・サッカーでの事故発生件数が多く、眼部への障害も目立つとのことであった。意見交換では給付の際、実費に1割付加されて給付されていることや、診断書作成で有料・無料の医療機関が混在するとの意見が出されたと報告された。

### 21. 平成30年度愛知県認知症施策推進会議第3回ワーキンググループ〔10/10(水)〕について

(愛知県主催：愛知県自治センター)

野田理事より、平成31年2月に県議会に上程を予定している愛知県認知症条例の条例案について検討を行ったと報告された。総花的ではなく愛知らしさのある条例制定を目指し、認知症患者本人及び認知症患者の家族の意見を取り入れることや意思決定支援、さらに企業に対しても支援を行うなどの項目が盛り込まれ、10月22日に開催される認知症施策推進会議に示すことになったと説明された。

#### 【その他事項について】

### 22. 第30回日本医学会総会2019中部への事前参加登録の申請状況について

市川副会長より、10月24日に開催される社保集団指導講習会並びに医療安全説明会において、医学会総会へ登録されていない先生に対し、その場で登録用紙の記入をお願いすることが説明された。また地区医師会へ同時配信をするため、配信先においても愛知県医師会役員及び地区医師会事務担当者から記入のお願いをすると説明された。

### 23. その他

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

平成30年10月18日